

政 策 提 言

本県産業経済の活性化を目指した
海 外 戦 略 に つ い て

平成22年11月4日

山 形 県 議 会

本県産業経済の活性化を目指した海外戦略について

1 提言の背景・趣旨

本県の景気動向は依然厳しい状況が続いており、本県産業経済の活性化が喫緊の課題となっている。

また、出生数の減少に伴い本県人口は減少を続け、近年、その減少幅が拡大するなど、少子高齢化が進展し、県内市場の縮小と相まって消費が低迷してきており、内需のみに依存した産業振興は非常に困難となってきた。

一方、中国を中心としたアジア諸国などの新興国は、めざましい経済発展を遂げており、観光誘客や県産品輸出などの面において新たな市場として非常に有望となってきた。

このような状況下において、本県産業経済を活性化させるためには、「地産外商」の推進が重要であり、特に海外に活路を求め海外との経済交流を一層拡大させるグローバル戦略の強化が求められている。

それらを実現するためには、海外ビジネス拠点における確固たる経営戦略の確立や山形の魅力を海外に発信するコミュニケーション戦略の強化など、「地産外商」を進める次のような取組みが有効と考える。

2 提言項目

(1) 海外における活動拠点の確立

①中国は「世界の工場」から「世界の市場」としての性格が強くなってきていることから、現在、準備を進めている海外活動拠点の開設に当たっては、現地の実情を十分に調査し、設置目的やビジョン、ターゲットなどの機能を明確にしたうえで、将来の展開も見据え、本県にとって真に実効性のあるものとなるよう努めること。

②中国においては人的つながりが重要視されることから、職員が現地事情を把握し現地の人に信頼される人脈を構築するのに相当の期間を要する点を十分に考慮するとともに、現地の実情に即した機動的な活動を展開できる体制を構築すること。

③現地と山形双方の事情に精通し、熱意と交渉能力に秀でた信頼できる人材をコーディネーターとして配置すること。そのうえで、現地でのマーケットリサーチ機能及び本県関係者と現地住民に向けた情報発信機能を充実させること。

④投資環境などの情報提供や取引のコーディネートを行うなど、県内企業の海外展開への支援を充実するとともに、県内産業の活性化を図るため、外資系企業の県内誘致を促進すること。

⑤現地政府と本県との技術交流については、環境部門に限らず、例えば農業基盤整備や生活改良の分野など、現地ニーズに即したより幅広い戦略的な人材交流を展開し、中長期的な視点に立った人脈の構築を図ること。

(2) 産学官金連携による海外戦略の共同推進体制の確立

①市場調査や製品開発、海外展開支援などを留学生や海外勤務経験者、海外の山形県人会等の多様な人材を活用して行えるようにするなど、より実効性の高い海外戦略の推進体制を、大学など県内高等教育機関や企業、金融機関などと連携のうえ確立すること。

②海外戦略における対象国については、中国に限ることなく、多角的な視点に立った長期戦略の調査研究を進めること。

(3) 県産農産物・製品の輸出販路開拓への支援体制の強化

①海外事務所やジェトロなど貿易促進機関との連携により、現地ニーズの市場分析を一元的に担い、本県の強みであるものづくりの推進や県産農産物・製品の輸出販路の開拓につなげる仕組みを整備すること。

②海外に進出している県内企業や県内留学生OB、姉妹都市など本県とゆかりのある企業・個人を対象とした「やまがたサポーター制度」の創設など、多様な人的ネットワークを活用した県産農産物・製品の販路開拓や情報収集・提供を行う仕組みを構築すること。

③中国などで普及している通信販売やインターネット販売への県内企業等の参入について支援すること。

④輸出農産物が海外の消費者に届くまで、検疫や衛生検査に長期間を要することから、品質や鮮度の低下を抑える流通・保蔵技術など、輸出品の品質を保持する技術の導入について調査・検討を行うこと。

(4) メディア戦略の強化など海外からの観光誘客の一層の促進

①本県の海外での認知度を高めるためには、インターネットを最大限に活用することが有効であることから、県関係のホームページの外国語版の早期の充実などを図ること。また、ブログやチャットサービスなど現地で影響力のあるメディアを活用して、「やまがたサポーター」や本県在住の外国人留学生などの協力も得ながら、母国に向けて山形の魅力に関するコンテンツを発信してもらう仕組みや、本県の企業や観光関係団体などが行う外国語版ホームページづくりを支援する効果的な仕組みの構築に向けて検討すること。

②本県がテレビ番組や映画で露出する効果は非常に大きいことから、海外映画やテレビドラマのロケを誘致するため、県内の撮影適地を海外に紹介するホームページや県内で行われる撮影に対する支援について検討すること。

③外国人観光客受入れのための県内観光事業者向け基本マニュアルの作成や銀聯カードへの対応の支援など、外国人観光客の受入態勢の整備を一層推進し、リピーターの拡大につなげること。また、海外からの修学旅行の誘致についても受入れを促進するよう努めること。

※銀聯（ぎんれん）カード：中国の銀行が発行するキャッシュカード。日本のデビットカードと同じ仕組みで、現金の代わりに買い物などの支払いに使い、代金は預金口座から直接引き落とされる。

④中国内での海外旅行業務を日本の旅行会社にも認める動きがあることから、国内の旅行会社と協力のうえ、本県を主たる訪問地とし、中国人に山形の魅力が伝わり満足してもらえるツアー商品の開発を進めること。

(5) 海外との交流を支えるインフラの整備等

①海外からの観光誘客など海外との交流において重要な役割を担っている国際チャーター便の円滑な受入れのための県内空港の所要の整備を図ること。また、出入国審査が円滑に行われるよう所要の措置を講じること。

②酒田港の国際物流の活性化に向け、中国指定の輸出用精米工場の誘致など、インフラについて早急に調査・研究を行うこと。また、酒田港の所要の整備を図ること。